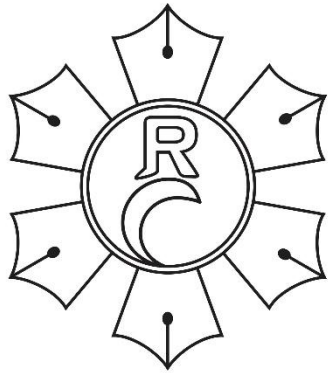
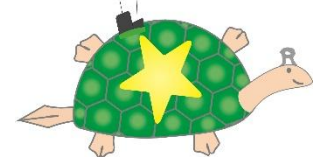


令和8年度 北海道函館聾学校

学校経営方針



函館聾学校マスコットキャラクター



函亀郎 (かんきろう)

校長 飯出 広行

経営理念・ビジョン

創立130周年後の学校の在り方

「声が響き 手話が弾む～すべては子どものために、そして保護者に寄り添い、地域とともにある学校～」

1 校訓（目指す子ども像）

広い心で 助け合う子ども

徳育・協働

よく考えて 学ぶ子ども

知育

元気で たくましい子ども

体育

知・徳・体を一体的に（バランスよく）育成し、
自立（自律）・協働・体力向上を目指す。

2 学校教育目標

(知識・技能)

- ・すすんで知識・技能を磨き、生きて働くものとして習得する子どもを育てる。

(思考力・判断力・表現力等)

- ・自ら考え、判断し、適切に表現し、課題を解決する子どもを育てる。

(学びに向かう力・人間性等)

- ・すすんで学び、心豊かに、たくましく生きる子どもを育てる。

3 教育方針

「**実物・実体験・本物・優れたもの**」に触れさせ、

学ぶ喜びを実感できる授業改善に努めるとともに、

自ら考え、判断し、表現できる子どもを育成する。

4 教育の重点

(1) 言語指導及び言語活動の充実

- ・ 言語活動の基盤となる、及び生きて働く言語能力の育成

(2) 教科指導の充実

- ・ 「分かる授業」を通じた確かな学力の育成
- ・ 学ぶ意欲と思考力、判断力、表現力の育成

(3) 教育課程の充実

- ・ 子どもの良さや可能性を伸ばす指導
- ・ 各教科等横断的な視点（カリキュラム・マネジメント）
- ・ 学校で完結しない「キャリア教育」の充実
- ・ 豊かな人間性の育成

（道徳教育の充実・コミュニケーション能力の伸長）

4 教育の重点

(4)学校DX化による授業改善

- ・学校DX化、ネットワーク化による授業改善及び校務効率化

(5)専門性を高める授業改善

- ・聴覚障がい教育の専門性の向上
- ・教科指導力の充実

5 経営方針

「**チーム函館聾学校**」として、

学校経営方針への意識を高くもち、

全教職員が協働して業務を推進することで

学校教育目標を達成する。

6 経営の重点

(1)周年行事後の学校の在り方

- ・「創立130周年事業」後の学校の姿
- ・子ども、保護者、同窓生、後援会及び地域の方々とともに新たな価値の創造

(2)コミュニティ・スクール（CS）の推進

- ・地域学校協働活動（ボランティアバンク）の活用・活性化
- ・地域住民等の連携協力による唯一無二の教育活動

(3)センター的（聴覚障害児支援中核）機能の発揮

- ・道南地区唯一の聴覚障がい特別支援学校としての機能の発揮
- ・乳幼児期の早期発見、早期療育の実現及び療育の充実
- ・通級による指導を含めた学齢児童生徒への専門的な指導・支援の充実

6 経営の重点

(4) 高い危機管理意識と教育環境整備

- ・ 安全で安心な環境での教育活動の推進
- ・ 災害対策、学校事故等の防止
- ・ 高い緊張感と注意深さ（事故やけがの予見と回避）

(5) 働き方改革の推進とコンプライアンス（法令遵守）の確立

- ・ 「心理的安全性」と「同僚性」による全校的な（幼児児童生徒も教職員も）『ウェルビーイング』の実現
- ・ 不祥事の根絶、服務規律の保持（教育公務員としての自覚と責任）

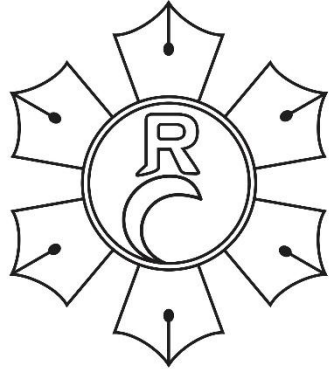
7 令和8年度の重点1

- ・ 「**実物・実体験・本物・優れたもの**」に触れさせる教育活動を効果的に推進する。
- ・ **言語指導・教科指導**を充実させ、**確かな学力**を育成する。
- ・ **ボランティアバンク**を活用した**地域学校協働活動**で効果的な教育活動を推進する。
- ・ 教職員の**指導技術と専門性の向上**を図る**研修**を充実する。

7 令和8年度の重点2

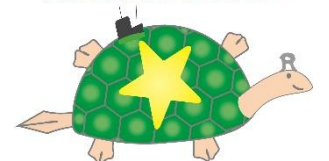
- **学校DX化**による**授業改善**及び**校務効率化**を更に推進し、**教育効果を高める**。
- **災害対策**や**学校事故**の防止に努め、**安全・安心な教育環境**を整備する。
- 「**心理的安全性**」と「**同僚性**」による全校的な『**ウェルビーイング**』の実現を図る。
- **不祥事の根絶**、**服務規律の保持**を目指し、**教育公務員としての自覚と責任**を促進する。

令和8年度もどうぞよろしく申し上げます。



すべては子どものために！

函館聾学校マスコットキャラクター



函亀郎 (かんきろう)